



令和6年12月11日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

【実践型訓練】～大規模災害発生時の医療提供対応力向上を目指して～

応急救護所の開設・運営等実地訓練を実施します

毎年のように災害が発生し、令和6年8月8日には日向灘における最大震度6弱の地震発生に伴い南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が初めて発表されるなど、日を迫うごとに南海トラフ地震の発生を危惧する声が高まっています。

豊川市では、これら大規模災害発生時の医療提供についての対応力向上を目指して、豊川市総合防災訓練の実施に合わせて、応急救護所における医療救護活動訓練を昨年度から実施しています。

本年度の防災訓練は、台風10号の接近に伴い中止となってしまいましたが、この度、関係機関のご協力により、下記のとおり単独で応急救護所の開設・運営等実地訓練を実施することとなりましたのでお知らせします。

訓練は、実際の救護所指定避難所で開催するほか、地域住民の方も模擬患者役として参加していただくなど、有事の際に近い状況を想定した、より実践的な訓練を予定しています。

記

- 1 日 時 令和6年12月15日(日) 9:00～11:00
- 2 会 場 豊川市立小坂井中学校（豊川市伊奈町古当103番地）
- 3 参 加 者 豊川市（保健センター、危機管理課、市民病院）、豊川市三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）、小坂井連区
- 4 訓練内容 応急救護所の設置及び受入準備
一次トリアージ
二次トリアージ

【お問合せ先】

豊川市役所 子ども健康部 保健センター 清水・竹内・山本
TEL:0533-89-0610 Eメール: hokens@city.toyokawa.lg.jp